

市政を問う!

第1回定例会

一般質問



一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

市道の安全対策について

問 (仮称)中央第二・ゆたか統合保育所の送迎の車の流れをどのように考えているのか。

答 児童を送迎する車で朝夕の交通量の増加が見込まれる保育所敷地内の車の動線については、児童や保護者の安全が確保できるように検討したい。

問 統合保育所南側の交差点は、旧市役所通りが緩やかにカーブし道路が斜めに交差し、見えにくく危険だが、何か安全対策を考えているのか。

答 当該交差点は、道路が旧市役所通りに対して斜めに交差し、見えにくく通行がしにくいことから、見通しがよく安全に通行できるように、交差点の形状を道路が直角に交わるように改良を検討している。

問 第二中学校西側の正門の通りと旧市役所通りとの交差点では、下校時に道路を横断できず生徒の自転車が増え、道路に

はみ出している。この交差点も斜めに交差している危険であるが、安全を確保するために信号機の設置は考えられないのか。

答 信号機の設置については千葉県警察本部が交通量や現地の状況を踏まえて行っているので、旭警察署へ要望したい。

入札制度について

問 今年度から、旭市建設工事一抜け方式が導入された。これによる受注機会の均等性の成果と、考えられる今後の課題について伺う。

答 一抜け方式の導入により、同一工種の工事の一つの業者が重複して落札することがなくなった。また、これまで技術者人数の関係上、入札の件数を制限していた業者がより多くの工事に入札できるようになった。導入前と比べ、受注機会の均等化が進んでいると考えられる。橋梁の修繕工事等は特殊な工法を用いるため入札業者が少なくなる上に一抜けによりさらに減少し、競争性が損なわれる恐れがある。これらについては、一抜け方式の対象とするか、対象外とする場合はどのような基準を定めるかが今後の課題。



井田 孝 議員

